磐梯町 議會だより

第 185 号
平成19年６月
発行 磐梯町議会
福島県耶麻郡磐梯町
大字磐梯字中ノ橋1855
☎ 0242−74−1219
編集 議会広報委員会

新緑と逆さ磐梯

初議会

新たな議会の構成決まる

磐梯町議会議員は、平成十九年五月一日に就任され、現職八名、新人二名の計十名の構成となりました。
政党別では、無所属が八名、日本共産党が二名となっています。

五月十日に臨時議会（初議会）が開催され、新たなスタートをきる議会の構成が決定されました。

10人の新たな顔ぶれ

（議席順）

鈴木和意（日本共産現）
吉田徳昭（無所属現）
遠藤将夫（無所属現）
佐藤孝則（無所属新）
鈴木久一（無所属現）
佐藤貞夫（日本共産現）
穴澤勝俊（無所属新）
菅沼一雄（無所属現）
鈴木貞男（無所属現）
穴澤保（無所属現）

町民の生活・福祉の向上に努めます

議会構成

議長　穴澤　保（二期）
副議長　鈴木貞男（四期）

総務文教厚生委員会
委員長　遠藤將夫
副委員長　吉田徳昭
委員　佐藤貞夫
委員　穴澤勝俊
委員　菅沼一雄

議会広報委員会
委員長　菅沼一雄
副委員長　穴澤勝俊
委員　佐藤孝則
委員　鈴木久一

経済環境委員会
委員長　鈴木久一
副委員長　佐藤孝則
委員　鈴木和意
委員　鈴木貞男
委員　穴澤保

議会運営委員会
委員長　菅沼一雄
副委員長　鈴木久一
委員　鈴木和意
委員　遠藤將夫

会津若松地方広域市町村圏整備組合
議会議員　吉田徳昭

国民健康保険運営協議会
委員　佐藤孝則
委員　穴澤勝俊

議長
穴澤　保

副議長
鈴木　貞男

総務文教厚生委員会
委員長 遠藤將夫

経済環境委員会
委員長 鈴木久一

地方では経済の回復が見えない現状において、自立の目指した町にとって町政の進展は町民皆様の期待でもあり、その負託に応えるため、精一杯努力をしてまいりたいと決意を新たにしております。

今議会より、議会定数が二名減の十名となり、議員一人ひとりに課せられた責務はより大きく、重要であると認識しております。

行政と議会は両輪の輪と言われていますが、それは共に交わることがなく牽制、チェック仕合うこととされています。しかし同じレールを走る上では共同、同期は町政発展のためには必要と考えます。

町政について、大いに議論をし、町民の皆様の声を反映できるよう開かれた議会、公正で公平な議会運営に努めてまいりたいと思います。

町の施策として、まちづくり交付金事業の道の駅整備を始めとしたまちづくり、多機能な利用が可能な七ツ森地区の再開発など重要な事業が計画されており、これらに対処できる議会でありたいと思っております。

町民各位には、議会の傍聴を始めとして格別のご支援とご協力、ご鞭撻を心よりお願いいたしまして就任のご挨拶といたします。

就任のごあいさつ

総務文教厚生委員会は、六名から五名の構成となり、行政一般、保健、福祉、教育、財政に関する事項の議案、請願、陳情の審議を所管として議会の活性化を図って参ります。町財政も大変厳しい状況であり、あれもこれもでなくあれから、これからの選択をし、町民の目線で町民の為の事業を推進し、皆様の負託に応え町政発展に傾注して参ります。以上所信を申し上げ総務文教厚生委員会就任のご挨拶といたします。

地域間格差が増大する今日、磐梯町を取り巻く環境は厳しさをましてきておりますが、町政進展のため、私たち議会人は、各施策を真摯に受け止めかつ積極的に取り組まなければなりません。農業問題をはじめ、商工業対策、インフラ整備等の充実に全力を傾注する所存であります。町民の皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げ、経済環境委員長就任の挨拶といたします。

温もりと活力ある磐梯町の創造をめざして

五十嵐町長の就任あいさつ

このたび、四月に行われました統一地方選挙におきまして、町民各位のご支援を受け、磐梯町長選挙に立候補し、再度町長の栄に浴することができました。心より御礼申し上げます。

今後、一期四年間、町民の負託に応えるべく、町政発展のため、誠心誠意努力する覚悟でありますので、議会議員の皆様をはじめとする町民各界、各層の温かいご協力とご支援をお願い申し上げる次第であります。

私は就任以来、この町に生まれ育ち、この町をこよなく愛する一人として、磐梯町のすばらしい歴史と文化、豊かで美しい自然と環境を継承し後生に残すとともに、この町に住んでよかった、生まれてよかったと言われるまちづくりのため、「温もりと活力あるまちづくり」を基本理念として、また、「新しい時代を担う人づくりと誇りある文化の創造」「自然豊かで活力あるふるさとづくり」「地域特性を活かした産業の振興」「情報化社会と循環型社会の基礎づくり」「町民誰もが健康で生きがいのある社会づくり」「安全で快適なくらしと災害に備える環境づくり」「協働によるまちづくりと行財政運営の効率化」の七つを基本方針として、各界、各層のご意見を拝聴しながら、町民の福祉、生活環境の向上、さらには、磐梯町の発展のため、粉骨砕身、努力をしてまいりました。

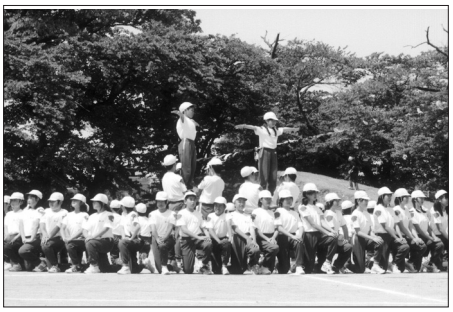
今後もこの基本姿勢を変えることなく、また、初心を忘れず、精一杯、磐梯町のために頑張ってまいります。

議会選出の監査委員に穴澤勝俊氏

五月十日の臨時議会において、議会選出の監査委員に穴澤勝俊氏を選任する人事案件が提案され、全会一致で同意されました。

今後のご活躍をご期待申し上げます。

新緑の中で力いっぱい頑張った運動会



（第一小）

（第二小）

編集後記

この度の統一地方選挙における磐梯町の町長及び議会議員選挙が無投票となったことは、有権者の選択肢がなくなったことで遺憾に思います。

当選した議員に課せられる責任は重大であることを認識し、自己啓発に努め、責務を果たす能力を高めることが肝要かと存じます。

五月十日の初議会において議会構成が決まりましたが、私ども議会広報委員会は、議会と町民の皆様とのパイプ役の一端を担い、限られた紙面でありますが議会の様子をお伝え申し上げます。

「磐梯町議会だより」をご覧になりまして、ご感想、ご意見等がございましたら、議会事務局にお寄せ願えれば幸いに存じます。

【広報委員体制】
委員長　菅沼　一雄
副委員長　穴澤　勝俊
委員　佐藤　孝則
委員　鈴木　久一
（文責　菅沼一雄）